

日本科学者会議 民間企業技術者・研究者問題委員会（民間委員会）主催
ミニシンポジウムのご案内
— 生活と労働の場での科学・技術の現状批判 —

民間委員会では、わが国の研究者・技術者の約6割を占める民間企業の研究者・技術者に関わる諸問題の検討を進めています。年二回の委員会を定例化し活動していますが、委員会の開催に際しては同時にミニシンポジウムを開催し、多くの方々の参加を得て討論と交流を深めています。

今回も下記の内容でシンポジウムを開催します。産学連携が強調され、政府が「大学改革」を進めるもとで大学、とりわけ地方大学の現状はどうなっているのか。我が国の科学・技術の将来を担う大学院生は企業活動の現状やあるべき姿をどう考えているのか。また「原発ゼロ」「代替エネルギー確保」の国民の運動が広がる中で研究者・技術者にはどのような役割が期待されているのか。いずれも貴重な報告です。みなさまお忙しい中ではありますが、ぜひご参加ください。

日時：2014年3月29日（土） 14時30分～16時45分

場所：文京区シビックセンター 4階会議室A

内容：

話題Ⅰ：地方国立大学における肥大化したハコモノ行政とそのひずみ

話題提供：粟野 宏氏（委員 山形支部）

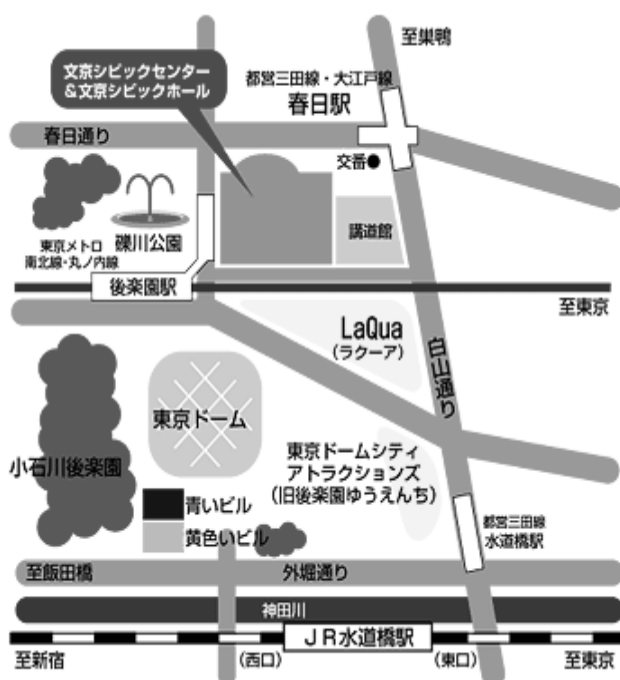
話題Ⅱ：「大阪の原発ゼロ運動」の中での技術者に求められている役割

話題提供：山本謙治氏（委員 大阪支部）

話題Ⅲ：いま、企業活動に対して大学院生の考えていること

話題提供：山沢智樹氏（委員 東京支部）

参加費：無料



会場（文京シビックセンター）案内図

住所 東京都文京区春日 1-16-21

電話 03-5803-1100

交通：地下鉄三田線 春日駅 徒歩2分

地下鉄丸の内線 後楽園駅 徒歩2分

＝ 世話人からのお願い ＝

当日の飛び込み参加は大歓迎ですが、準備のため事前にご連絡いただくと助かります。

連絡先 酒井士朗（連絡担当）

e-mail：ssakai あつと jcom.home.ne.jp

電話：042-477-7642